

旅立ちの日 ~友愛の花の環におう~

3月1日(水)、第60回卒業証書授与式が挙行政され、保護者の方々や教職員が見守る中、仙台城南高校第8期生、特進科34名、探究科125名、科学技術科86名、計245名が臨みました。伊藤校長からは「仙台城南高校で学んだ豊かな教養と、何事にもチャレンジするスピリットでおそれることなく道を切り開いて欲しい。『城南生未来を掴め!!』」と、はなむけのエールが送られました。中学校の卒業式からコロナに振り回され続け、制限がかけられた卒業生は、そんな困難に負けずに過ごした学舎に別れを告げ、笑顔で旅立っていきました。



《卒業生代表 答辞》

「精神的に向上心のないものは馬鹿だ。」現代文の授業で、夏目漱石の「ころも」を読んだ時に会ったこの言葉に私は衝撃を受けました。

さて、仙台のビル群を望む、この八木山にも、爽やかな春の兆しを感じさせる今日、私たち仙台城南高等学校第8期生245名が卒業式に臨めること、心から嬉しく思います。式の開催に際し、会場設営から感染対策等、ご尽力いただきました先生方後輩の皆さんに心から御礼を申し上げます。

食事や体育の授業を除き、一度もマスクを外すことなく過ぎた高校生活。それももう、今日で終わりを迎え、今こうして、門出に立っています。私たちの高校生活の始まりは、入学式の中止という驚愕的な出来事からでした。どんな高校生活が待っているのだろうか。どんな部活動をしようか。期待と不安とで胸がはち切れそうなか、私たちのもとにその連絡が届きました。立て続けに1ヶ月間の臨時休校と、1ヶ月間のオンライン授業。それは、私たちの適応力が試された瞬間でした。自宅から出ることができず、あれほど閉鎖された中での生活と授業は確かな適応力と忍耐力を育みました。ようやく再開した対面での学校生活。その最中、私たちにとって最初の行事となったのは競技大会でした。校内各フロアに普段以上の消毒液が設置され、保健委員や体育委員の協力のもと、何度も消毒や換気等の感染対策を行いながらの競技大会でした。それは、私たちが入学前に思い描いていた競技大会とは大きく異なったものでした。しかし、苦しい状況でも、なにか思い出を残したい。みんなまで思いっきり盛り上がりたい。そんな思いが集結し、なんとか実現したあの行事は、私たちの3年間のうちでも大切な思い出となりました。3学年となり、高校生活も残り1年を切った中、1学年・2学年と実施できなかった文化祭をようやく開催することができました。ここにもまた、感染対策という大きな壁が立ちました。学校や先生方の理解と、生徒同士のなんとでも成功させるという覚悟のもと、無事トラブルなく開催することができました。3年間開催に至ることのできなかった悔しさをこの文化祭にぶつけ友達と共有できる貴重な時間を噛み締めながら、私たちの記憶から決して消えることのない思い出を残すことができました。

そんな私たち世代ならではの高校生活も終盤となり、多くの生徒が進路決定に向け本気を見せ始めた頃。毎朝始業前や放課後に職員室へ赴き、進路相談や志望理由の精査、面接の練習を行いました。今、この瞬間にも仲間が受験勉強の最中です。まだ、終わってはいません。私たちは次の進路に向け、挑み続けている最中です。学校生活の全てにおいて試行錯誤を続けて3年間は、これから社会の波に揉まれる私たちにとって、大きな経験になったと確信しています。私たちは少し大人に近づくことができました。肉体的にだけではなく精神的な成長が、確かにあった3年間だと自負しております。そして、これからも「精神的に向上心のない者は馬鹿だ。」というあの言葉を胸に、歩み続けていきます。

最後になりますが、私達が今、こうして卒業式を迎えられているのは、そばですっとささえてくれ味方でい続けてくれた家族、挑む私たちの背中を押し続けてくれた先生、ともに苦しみ励ましあった仲間や後輩に他なりません。心から感謝しております。ありがとうございました。

以上を答辞の言葉といたします。

令和4年度 第8期生徒会長 早坂亮佑(高砂中出身)

最後に一言言わせてください。私は春から初めて親元を離れての生活となります。ここまで育ててくれた両親にお礼を言って高校生活を締めくくります。「お父さん、お母さん、18年間ありがとう。」



同窓会入会式・予餞会



「2月28日(火)卒業式の前日、3年生の最後の集会が行われました。まず始めに皆勤賞などの表彰が行われ、その後、同窓会入会式が行われました。そして生徒会主催の予餞会では3年間の思い出の動画やスライドショーが展開されました。最後はサプライズでお世話になった3年生の先生方に卒業生より花束とメッセージが贈られました。暖かい日差しの中、心温まる和やかな会でした。



みやぎクラフトマン 21 事業

1月と2月に、地域産業を担う企業の技術者による工業系高校生への支援事業「みやぎクラフトマン 21 事業」が行われました。東北電気保安協会の方々には「高圧受電設備の点検について」として校地内にある設備で実際に点検作業を実習させていただき、株式会社ユアテックの方々には「電気工事の基本と注意点」として配線や金属管の加工の実習をさせていただきました。



マイナビ HIGH SCHOOL DANCE COMPETITION 2023 EAST vol.3 優勝!!



高校生ダンス部の日本一を決定する「マイナビ HIGH SCHOOL DANCE COMPETITION 2023」(マイナビハイダン)の予選「EAST vol.3」が2月5日(日)・ハーモニーホール座間にて開催されました。

本校ダンス部からは2チームが SMALL 部門に出場し、どちらも全力を出し切り楽しく踊りきることができました。そして「FLAMEB」が見事優勝しました。その結果、東西3回ずつ行われた予選の優勝校のみが出場できる「DANCE ALIVE HERO 'S FINAL」に出場することが決まりました。4月に両国国技館にて開催される決勝大会での日本一を目指して、城南パワー全開でさらに頑張ります。

